

「科学雑誌で学ぶ日本語」 作文練習 11

木下大輔

2021 年 12 月 01 日

1 第一問

「データ圧縮とは、そのデータのもっている情報の意味を失わないようにしつつも、データのサイズを小さくするアルゴリズムだ。」という文がありました。「…しつつも…」または「…しつつ…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「たとえば写真やイラスト、音楽や音声、動画、テレビ放送、パソコンで作成した書類など、ありとあらゆるデータに対してデータ圧縮が使われているといっても過言ではない。」という文がありました。「…といっても過言ではない。」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「代わりに、圧縮するデータの中でたくさん登場する文字に対して短いビットの表記を割り当て、少ししか出てこない文字に対しては長いビットの表記を割り当てるのだ。」という文がありました。「…少ししか…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「いかに画像の質を維持したままデータの量を減らせるかが鍵になる。」という文がありました。「いかに…」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「同じものを撮影した画像でも、RAW データは数十メガバイト程度のデータ量があるのに対し、JPEG データは数メガバイトと 10 分の 1 程度に圧縮される。」という文がありました。「…対し…」を含む文を作りなさい。